

## 農林水産商工委員長報告

令和4年5月定例会

農林水産商工委員長報告をいたします。

農林水産商工委員会に付託されました議案の審査結果等について報告いたします。

今定例会において本委員会に付託されました議案は、「専決処分事件の報告及び承認について」の一般事件案1件、「令和4年度島根県一般会計補正予算（第2号）」など予算案2件であります。

これらの議案について、執行部に説明を求め慎重に審査いたしました結果、いずれの議案も全会一致をもって原案どおり可決・承認すべきとの審査結果でありました。

次に、議案の審査過程における執行部からの説明、委員からの質疑、意見等のうち主なものについて報告いたします。

第83号議案「令和4年度島根県一般会計補正予算（第3号）」のうち、商工労働部所管分についてであります。

「飲食・商業・サービス業等エネルギーコスト削減対策緊急支援事業」については、エネルギー価格高騰の影響を受けている県内中小企業が取り組むエネルギーコスト削減効果の高い設備投資等を支援するものであるが、委員から、申請者にはどういったものが対象になるのか、どこが相談窓口かなど具体的に知らせるべきである。緊急支援対策であれば早く募集し、早く支払いしていただきたいなどの意見があり、執行部からは、具体例も示しながら、できるだけ早期に実施できるよう努める。商工団体や金融機関にも周知しながら対応していきたいとの回答がありました。また、こうした県内中小企業に対する支援は、今年度限りではなく、恒久的な制度として事業継続してほしいとの意見もありました。

次に、農林水産部所管事項についてであります。

委員から、「畜産経営緊急支援事業」について、今回は配合飼料の支援であるが、9割方輸入している牧草などの粗飼料も大きく値上がりしているため、県として粗飼料についても支援してほしいとの意見があり、執行部からは、どういう制度にすべきか、調整費の活用を含めて今後検討していくとの回答がありました。

次に、報告事項など所管事項調査における質疑、意見等のうち主なものについて申し上げます。

まず、商工労働部所管事項についてであります。

執行部から報告のありました「新型コロナウイルス感染症、原油・資材高騰の状況及び対応について」では、委員から、中小企業者等のコスト上昇分の価格転嫁が進むような取組をどう考えているのかとの質問があり、執行部から、企業には「下請かけこみ寺」を運営する産業振興財団など関連機関を活用しながら、価格転嫁の交渉を進めていただきたい。県としてもコスト削減を含めた伴走型支援に取り組んでいきたいとの回答がありました。

また、「令和3年（1月～12月）島根県観光動態調査結果について」では、委員から、「ご縁も、美肌も、しまねから。」を戦略とするのであれば、全セクションが同じ方向を向いて取り組んでほしい。それを、日比谷しまね館で疑似体験ができ、コロナ収束後は島根県へ来て実際に体験できるというような情報発信や取組をしてほしいとの意見があり、執行部からは、「ご縁も、美肌も、しまねから。」というコンセプトのもと、しっかりと事業を組み合わせ、観光や日比谷しまね館を含め、全体で取り組みたいとの回答がありました。

次に、農林水産部所管事項についてであります。

執行部から報告のありました「新規就農者のGAP認証取得指導状況について」では、委員から、美味しまねゴールドが全国第1号として国際水準を満たすと認められた。これにより、島根の青果物や穀物をより求められることが期待できる。そうなれば、水田園芸にも弾みがつくとの意見があり、執行部からは、きちんと制度が運用されるよう県の指導や審査体制を整えていくとの回答がありました。また、別の委員からは、美味しまねゴールド認定はまだ品目が限定されているため、今後拡大させていき、生産者の所得向上・所得補償につながっていくように取り組んでほしいとの意見もありました。

また、「「島根県果樹農園振興計画」及び「島根県花き振興方針」の策定について」では、委員から、コロナによってブライダル等のイベントが減り花の消費が落ち込んでいる。もっと一般の消費者に向けての市場づくりを考えて欲しいとの意見があり、執行部からは、島根の花振興協議会の中で生産者の方と一緒に考えていきたいとの回答がありました。

最後に、委員から、ロシアのウクライナ侵略等により肥料・飼料等の資材価格高騰が続いており先行きも不透明な状況である。また、農業分野においても、雇用労働力の不足や、最低賃金の引き上げにより人件費も上昇しており、価格転嫁が進まない現状にあって、資材費の高騰との二重苦にある。このため、国に対して更なる対策を求める意見書を提出してはどうかとの意見が出され、全会一致をもって意見書を提出すべきとの結果でありました。

なお、この意見書については、後ほど白石議員から提案理由を説明いたしますので、ご賛同いただきますようお願いいたします。

以上、農林水産商工委員会における審査の概要等を申し述べ、委員長報告といたします。